



目を大切にしよう！

R6年10月7日（月）

ひまわり組・ゆり組に、目の健康について保健指導を行いました。はじめに、目が病気になるとどうなるかを子どもたちに聞いてみました。「赤くなる。」「かゆくなる！」等と答えていました。「そんな時はどうすればいいかな？」と看護師が聞くと、「目薬、せんなん！」「病院に行く！」との声が聞かれました。

次に大切な目を守るためには、どんな事に気を付ければ良いか考えました。看護師が「汚れた手で目を触らないでね。どうしてだと思う？」と聞くと、「目にばい菌、入る！」「目にばい菌入ったら、痛くなる。」と答えていました。その他にも、目が悪くならないようテレビや本は明るい所で見よう等とお話しました。

最後に皆で目の体操をしました。「目の体操をすると目が元気になるよ！」と看護師が言うと、みんな一生懸命、目玉を動かしていました。

